

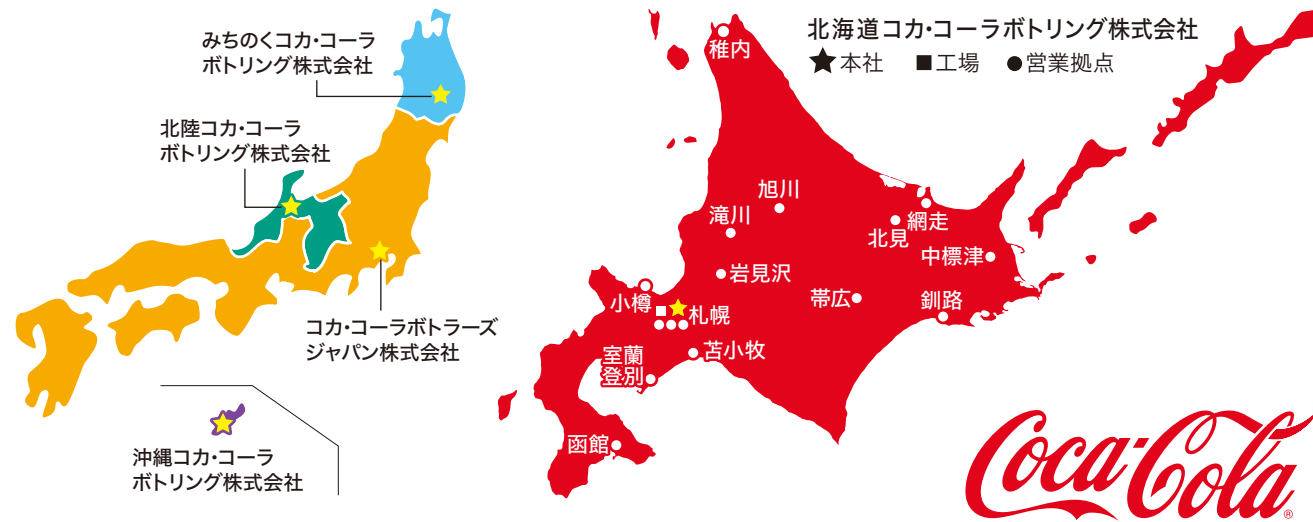
北海道コカ・コーラグループの事業概要

北海道に育てられた皆さんご企業として、 地域と皆さまのために。

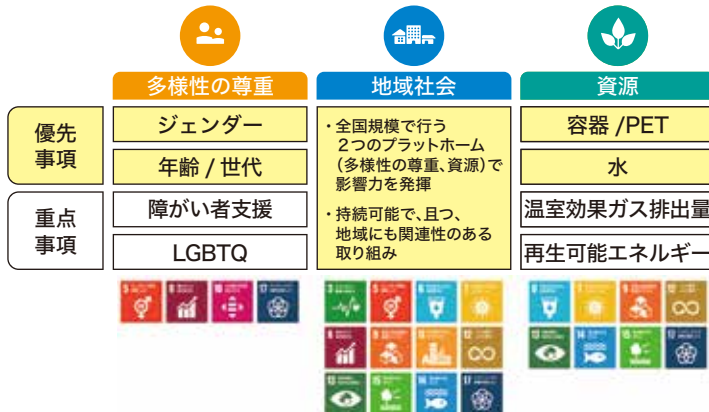
日本のコカ・コーラシステムは、原液の供給と製品の企画開発やマーケティング活動を行う日本コカ・コーラと、製品の製造、販売、回収などを担う5つのボトラー社および関連会社で構成されています。



当社は、北海道を事業エリアとするボトラー企業で、札幌本社を中心に、全道16カ所の事業所を展開しています。



日本のコカ・コーラシステムによるサステナビリティへの取り組みについて



日本コカ・コーラ株式会社と全国5社のボトリング会社などから構成されるコカ・コーラシステムは、「世界中をうるおし、さわやかさを提供すること。前向きな変化をもたらすこと。」の事業目的にのっとり、日本が直面する重要な課題に対し、ビジネスを通じて変化をもたらしながら、未来を共創していくことに責任を持って取り組みます。

2020年には「多様性の尊重」「地域社会」「資源」の3つのプラットフォームと9つの重点課題を特定し、システム共通のサステナビリティフレームワークを策定しました。

当社では現在の活動を定期的に見直し、コカ・コーラシステムとの連動を図ってまいります。

▶数字で見る北海道コカ・コーラグループ

北海道で展開する製品数
約 **500**

北海道で展開するブランド
約 **40**



北海道の拠点数
16カ所

北海道の年間販売量
約 **3,000万** ケース



北海道の自動販売機設置台数
40,000 台以上



北海道内の取扱店舗
30,000 軒以上

▶2020年12月連結決算ハイライト

